

ウ 内 容 主 題 「第50回国民体育大会の開催をふまえた本県競技力の向上策について」の第5項 財源の確保について、第6項 その他について審議した。

昭和62年3月30日付で、福島県スポーツ振興審議会の三本杉國雄会長が「第50回国民体育大会の開催をふまえた本県競技力の向上策について」県教育委員会に建議した。

(2) 昭和61・62年度福島県スポーツ振興審議会委員

(任期61.7.1～63.6.30)

氏 名	役 職 名	備 考
鈴木勝衛	福島大学教育学部教授	
花田 勲	福島民報社編集局次長	
斎藤良介	福島民友新聞社論説委員	
瀬戸孝一	福島県議会議員	
本宿 尚	福島県健康・体力づくり推進協議会会長	副会長
森 功	学校法人石川高等学校長	
佐藤正欣	福島県体育施設協会会長	
永澤 悦	福島県女子体育連盟副会長	
三本杉國雄	福島県体育協会副会長	会 長
熊坂 寛	福島県体育協会専務理事	
坂本剛二	福島県ライフル射撃協会会長	
大槻 進	福島県高等学校体育連盟会長	
大越 清	福島県中学校体育連盟会長	
荒川信郎	呉羽化学株式会社錦工場総務部長	
門間孝一	福島県青少年団体連絡協議会監事	
吉田修一	福島県市長会会長	
大須賀長安	福島県町村会会長	
太田美恵子	福島県市町村教育委員会連絡協議会会長	
本宮俊一	福島県都市教育長協議会代表	
蓬田 弘	福島県町村教育長協議会会長	

4 福島県社会教育委員の会議

根拠法 社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条並びに福島県社会教育委員の定数及び任期に関する条例（昭和24年福島県条例第56号）

目的 社会教育に関する諸計画を立案し、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べ、またこれに必要な研究調査を行い、社会教育に関し、教育長を経て教育委員会に助言する。

(1) 福島県社会教育委員名

(自昭和61年6月7日
至昭和63年6月6日)

氏 名	役 職 名
伊藤修二	福島民友新聞社論説顧問
岩田 弘	喜多方市子ども会育成会連絡協議会会長
大須賀長安	福島県町村会長・長沼町長
小島喜一	福島県高等学校長協会幹事・川俣高校長
黒沢寛寿	福島県連合青年会長

氏 名	役 職 名
光野タチ子	福島県婦人教育指導者研修修了者の会長
小林四郎	福島県中学校長会長・福島第一中学校長
小林忠道	福島商工会議所専務理事
斎藤範幸	福島民報社常務取締役編集局長
庄司他人男	福島大学教育学部教授
◎鈴木完一	福島県市町村社会教育委員連絡協議会会長
関口はつ江	郡山女子大学付属幼稚園主事・同大教授
○丹野清栄	福島県芸術文化団体連合会参与
西條善男	福島県PTA連合会長
藤井達郎	会 社 役 員
村岡房之助	福島県小学校長会長・福島第二小学校長
箭内洪一郎	福島県都市教育長協議会会長・福島市教育長
山本ナカ	福島県婦人団体連合会長
和田光豊	福島県議会議員
藁谷房一	福島県公民館連絡協議会会長

◎ 議 長 ○ 副議長

(2) 会 議

① 第1回定例会

ア 期 日 昭和61年7月25日(金)

イ 場 所 福島県自治会館 3階 301号室

ウ 内 容

(ア) 報 告 事 項

㊦ 昭和61年度社会教育課主要施策の概要について

㊧ 昭和61年度文化課事業計画の概要について

㊨ 生涯教育の推進状況について

(イ) 議 題

今後の生涯教育推進事業の進め方について

② 第2回定例会

ア 期 日 昭和61年12月2日(火)

イ 場 所 福島県自治会館 3階 301号室

ウ 内 容

(ア) 議 題

㊦ 本県生涯教育推進事業の拡充に果たす社会教育の役割

㊧ 昭和62年度社会教育関係団体の助成について

③ 第3回・第4回定例会

ア 期 日 昭和62年2月12日(木)～13日(金)

イ 場 所 福島全通会館 5階 ホール

ウ 内 容

(ア) 議 題

㊦ 本県生涯教育推進事業の拡充に果たす社会教育の役割

㊧ 昭和62年度社会教育課主要施策の概要(案)について

㊨ 昭和62年度文化課事業計画の概要(案)について